

小論文試験問題

- 1 「市場の失敗」がおこるケースを2つ説明しなさい。また、それぞれのケースにおいて、社会的に望ましい取引水準を実現するためには、どのようなことを行うべきか検討しなさい。

- 2 産業の進化とイノベーションの関係性について、下記の5つのキーワードを使用しながら論じなさい。

「ドミナントロジック」「製品」「工程」「革新的」「漸進的」

- 3 所得に対する課税では、多くの国において、納税者を居住者（内国法人）と非居住者（外国法人）に区分して課税することとしています。こうした区分に基づいて課税することの意味について論じてください。論述に当たっては、国際課税において発生する二重課税の排除の問題にも言及してください。

- 4 以下の質問に答えなさい。
 - (1) 企業会計基準第29号『収益認識に関する会計基準』における収益認識の手順について説明しなさい。
 - (2) 変動対価の意義・取り扱いについて説明しなさい。
 - (3) 売上割戻引当金・返品調整引当金が廃止された理由について、企業会計基準第29号と関わらせて説明しなさい。

小論文試験問題

- 1 「市場の失敗」がおこるケースを2つ説明しなさい。また、それぞれのケースにおいて、社会的に望ましい取引水準を実現するためには、どのようなことを行うべきか検討しなさい。
- 2 産業の進化とイノベーションの関係性について、下記の5つのキーワードを使用しながら論じなさい。

「ドミナントロジック」「製品」「工程」「革新的」「漸進的」

- 3 所得に対する課税では、多くの国において、納税者を居住者（内国法人）と非居住者（外国法人）に区分して課税することとしています。こうした区分に基づいて課税することの意味について論じてください。論述に当たっては、国際課税において発生する二重課税の排除の問題にも言及してください。
- 4 消費税は事業者が行う取引に対する税であるが、消費税法は、取引を課税、非課税、免税および不課税（課税対象外）に区分して課税上の取扱いを定めている。これら四つの種類に属する取引の例をそれぞれ二つ以上掲げるとともに、それぞれの課税上の取扱いとその理由について説明しなさい。

5 以下の質問に答えなさい。

- (1) 企業会計基準第 29 号『収益認識に関する会計基準』における収益認識の手順について説明しなさい。
- (2) 変動対価の意義・取り扱いについて説明しなさい。
- (3) 売上割戻引当金・返品調整引当金が廃止された理由について、企業会計基準第 29 号と関わらせて説明しなさい。

6 新株予約権について、以下の質問に答えなさい。

- (1) 新株予約権とは何か。
- (2) 資産・負債・純資産・収益・費用のいずれの要素に含まれる項目か。その理由は何か。
- (3) 新株予約権の発行から権利消滅まで、どのような処理が行われるか。